

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和3年度研修

建築設備（空調）

《 隔 年 実 施 》

共 催 一般財団法人 全国建設研修センター
一般社団法人 公共建築協会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

CO₂ 排出量の3分の1は建築物からと言われる中、如何にして省エネと環境問題をクリアしていくかなど、空調システムに精通した技術者への社会的要請は高く、さらに広範囲な知識が求められます。

本研修は、建築物に係る空調設備の計画・設計等について講義・演習を通じて実務的な知識の修得を目的としており、建築設備に携わる方々にとって大変有意義な研修となっており、毎回多くの方に受講いただいております。

また、全国から集まった実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会としても好評を得ております。

皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ◆空調設備といっても様々な知識が必要であることがわかりました。充実した内容でした。
- ◆民間企業の方々の話は実体験に基づいて共感や納得する内容でした。
- ◆十分な演習時間をもうけて頂き、丁寧な説明で大変理解を深めることができました。実際の業務にそのまま活用できることを学びました。
- ◆空調設計について、概論、各計算、評価システムなど体系的に学ぶことができ、とても有意義な研修でした。
- ◆内容がわかりやすく、非常に意義のある研修でした。

【研修期間】 令和3年10月25日(月)～10月29日(金) (5日間)

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL042-324-5315

<https://www.jctc.jp/>

当センターのホームページよりインターネットで研修の申し込みができます。

※この研修は、建築設備（衛生）研修と隔年で実施しております。是非この機会を逃さずご参加ください。

※受講経費の助成制度がある道県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります。）

北海道・青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・熊本・大分・宮崎の20道県。

詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和3年度研修「建築設備（空調）」実施要領

1. 目的

建築物に係る空調設備の計画・設計等について講義・演習を通じて実務的な知識を修得する。

2. 対象者

国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において建築設備の計画・設計等の業務に携わる実務経験の浅い者。

3. 募集人数 30名

4. 研修期間

令和3年10月25日（月）～10月29日（金） 5日間

※全寮制を取り止め、通学制とします。

※当分の間、研修期間中に体温の測定をします。その際、37.5℃以上の発熱が確認された場合は、当該研修の受講をお断りさせていただきますので、ご了承願います。

※マスク持参のお願い

各自マスクを持参していただきますようお願いいたします。

5. 集合日時

10月25日（月） 9時15分～9時45分までに受付を行ってください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

研修担当：吉村・平井

※申込は、インターネット・郵送・FAXいずれでも受け付けています。

ホームページアドレス <https://www.jetc.jp/>

TEL 042-324-5315

FAX 042-322-5296

8. 研修会費及び納入先

(1) 研修会費 103,000円（1人当たり・消費税含）

(2) 研修会費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316

ザイ） ゼンコクケンセツケンシユウセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

新型コロナウイルスへの対応として、受講終了後1ヶ月以内にお振込ください。

※1 振込手数料は、ご負担ください。

※2 お振込の際は、「振込依頼人名」等の頭に、受講通知書等に記載されている「申込番号」を入力してください。

※3 当日持参も可能です。

9. 申込締切日 令和3年10月11日（月）

10. その他

(1) 持参図書：②は、研修初日、教室前にて公共建築協会が販売をいたします。【請求書払い扱いのみとなります。】

① 建築設備設計基準（令和3年版）

〔14,000円＋税〕

② 建築設備設計計算書作成の手引（令和3年版）【令和3年10月20日発刊】

〔7,000円＋税〕

【図書販売元】（一社）公共建築協会 TEL03-3523-0381 FAX03-3523-1826

(2) ご持参いただくもの（筆記用具、関数電卓、定規、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）

(3) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込500円）の販売を行います。

支払いは、直接販売員へお願いします。

令和3年度研修「建築設備（空調）」時間割

月日	曜日	講義時間	教科目	講 師
10/25	月	9:15 ~ 9:45	受付	
		9:45 ~ 10:30	開講式・オリエンテーション	
		10:30 ~ 12:30 (2.0 h)	空調設備原論	千葉大学 名誉教授 川 瀬 貴 晴
		13:30 ~ 14:50 (1.5 h)	建築設備計画法	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課 設備防災・安全対策官 塚 田 茂
		15:00 ~ 16:20 (1.5 h)	設備関係法規 ※省エネ法込み	(一社) 公共建築協会 教務専門委員 稗 田 和 可
		16:30 ~ 18:00 (1.5 h)	建築設備と環境問題	千葉大学大学院 准教授 林 立 也
10/26	火	9:00 ~ 10:30 (1.5 h)	建築工事概論 (基本的な建築図面の見方、機械設備と絡む部位の取り合い、注意点)	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ シニアエキスパート 伊 藤 昭
		10:40 ~ 12:00 (1.5 h)	空調設備の設計法と演習 (I) 【概論】 － 熱負荷計算 －	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課 設備技術調整係長 小野垣 篤 嗣
		13:00 ~ 18:00 (5.0 h)	空調設備の設計法と演習 (I) 【演習】 － 熱負荷計算 －	(一社) 公共建築協会 教務専門委員 瀬 谷 福 之 教務専門委員 高 宮 正 能 教務専門委員 稗 田 和 可
10/27	水	9:00 ~ 10:30 (1.5 h)	空調設備の監視と制御 －BEMSを活用した性能検証－	アズビル株式会社 ヒルシステムカンパニー マーケティング本部 IBシステム部 IBソリューショングループ 課長代理 藤 平 三千男
		10:40 ~ 12:00 (1.5 h)	空調設備の設計法と演習 (II) 【概論】 － 空調機器の算定 －	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課 機械技術係長 鈴 木 和 佳
		13:00 ~ 18:00 (5.0h)	空調設備の設計法と演習 (II) 【演習】 － 空調機器の算定 －	(一社) 公共建築協会 教務専門委員 瀬 谷 福 之 教務専門委員 高 宮 正 能 教務専門委員 稗 田 和 可
10/28	木	9:00 ~ 10:30 (1.5 h)	空調新技術	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ ダイレクター 佐 藤 孝 輔
		10:40 ~ 12:00 (1.5 h)	空調設備の設計法と演習 (III) 【概論】 － ダクト等の算定 －	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課 機械基準係長 濁 川 貴 仁
		13:00 ~ 18:00 (5.0h)	空調設備の設計法と演習 (III) 【演習】 － ダクト等の算定 －	(一社) 公共建築協会 教務専門委員 瀬 谷 福 之 教務専門委員 高 宮 正 能 教務専門委員 稗 田 和 可
10/29	金	9:00 ~ 12:30 (3.5 h)	ライフサイクルエネルギーマネジメント手法 (LCEMツール) の演習	国土交通省 大臣官房官庁営繕部 設備・環境課 営繕技術専門官 森 本 彰 名古屋市立大学 准教授 尹 奎 英
				株式会社 NTTファシリティーズ中央 ファシリティマネジメント部 システムエンジニアリング部門 lot担当課長 渡 邊 剛
		12:30 ~ 12:45	閉講式	

※教科目及び講師については変更することがあります。

令和3年度研修 建築設備（空調）申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

L111

ふりがな				年齢・性別
氏名				<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校 科卒業/修了
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術
勤務先	(勤務先名)			
	部 課 課 課			
	E-mail	@		
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体 <input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> 独立行政法人等 <input type="checkbox"/> コンサルタント	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団 <input type="checkbox"/> その他	
勤務先所在地	〒 -			
研修会費納入方法	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<建築設備（空調）研修>

受講者派遣機関名

〒 - 課

所在地

派遣事務担当者

所属・氏名

----- キ リ ト リ セ ン -----

<研修場所>

一般財団法人 全国建設研修センター
 研修会館

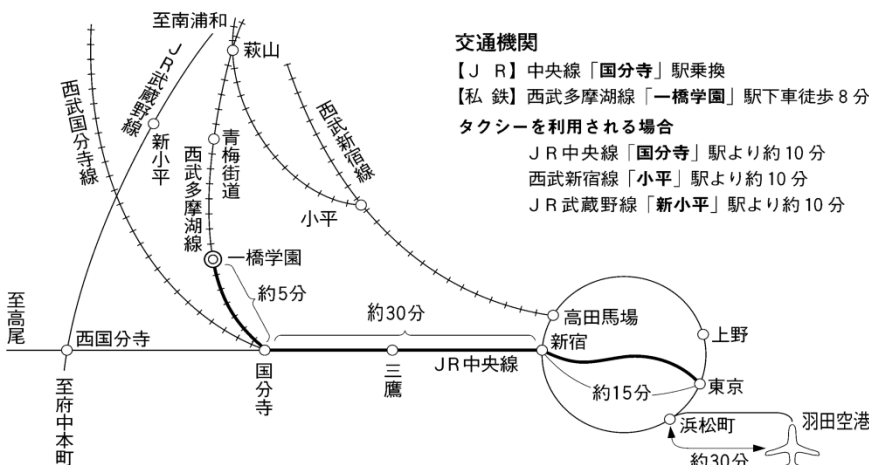
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



交通機関

【JR】中央線「国分寺」駅乗換

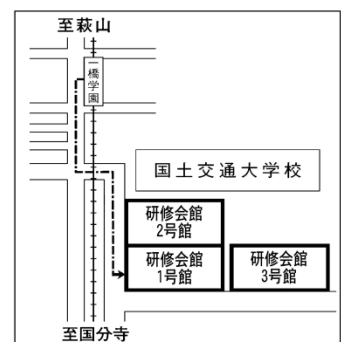
【私鉄】西武多摩湖線「一橋学園」駅下車徒歩8分

タクシーを利用される場合

JR中央線「国分寺」駅より約10分

西武新宿線「小平」駅より約10分

JR武蔵野線「新小平」駅より約10分



【参考】令和3年度、当センターが実施いたします建築部門の研修は次のとおりです。

研修名	※対象者	日数	研修初日	研修会費(円/人)
建築設備工事監理	行政	3	5月26日(水)	66,000
建築基準法(建築物の監視)	行政	5	6月7日(月)	95,000
建築施工マネジメント [オンデマンド配信]	一般	7	6月9日(水)	25,000
建築確認実務Ⅰ	一般	4	6月15日(火)	71,000
建築確認実務Ⅱ	一般		10月12日(火)	71,000
建築工事のポイント	一般	3	6月23日(水)	70,000
女性技術者による建築計画	一般	3	6月30日(水)	63,000
建築工事監理Ⅰ	行政	5	7月12日(月)	97,000
建築工事監理Ⅱ	行政		9月27日(月)	97,000
建築設備(機械)改修	行政	3	8月18日(水)	71,000
建築RC構造	一般	5	9月13日(月)	99,000
建築リニューアル	一般	3	9月15日(水)	70,000
BIM	一般	2	9月21日(火)	51,000
公共建築工事積算	行政	5	10月11日(月)	92,000
建築物の環境・省エネルギー [オンデマンド配信]	行政	7	10月20日(水)	25,000
建築設備(空調)	一般	5	10月25日(月)	103,000
建築設備(電気)	一般	5	11月8日(月)	91,000
木造建築物の設計・施工のポイント	一般	3	11月16日(火)	70,000
公共建築設備工事積算(電気)	行政	3	11月24日(水)	64,000
建築設計	一般	5	11月29日(月)	87,000
建築物の維持・保全	一般	4	1月11日(火)	86,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、独立行政法人等を対象とした研修

※「一般」… 行政、民間を対象とした研修

令和3年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

新型コロナウイルス感染症の感染防止のための対応方針

- (1) 当センターの宿泊施設等の状況が、濃厚接触のおそれが避けられないため、当面全寮制を取り止め通学とします。
- (2) 「人が密集していない」状況にするため、募集人数を減じます。
- (3) 「換気の悪い密閉空間」にしないため、講義の休憩時間等には必ず換気を行います。
- (4) 「近距離での会話等」を避けるため、グループ討議及び同発表等は実施しません。
- (5) 「人が密集している」バスの移動を避けるため、現地研修は実施しません。

※新型コロナウイルス感染症の状況次第によっては、宿泊や現地研修等を再開いたします。
具体的な研修内容、実施方法等については、ホームページ等を通じてお知らせします。